

2026年度 全日電工連福利厚生制度 グループ共済制度 (3大疾病保障保険) ご案内

1. グループ共済制度とは

役員・従業員のための**会社の福利厚生制度**です。
業務上・業務外を問わず、病気・災害いずれの場合も、
24時間365日、死亡・高度障害を保障します。

また、不慮の事故で5日以上の入院されたときは、1日目から**入院給付金**のお支払対象となります。その後、障害状態になられたときは、障害等級に応じて**障害給付金**のお支払対象となります。

- 例
- ①がんにより死亡した
 - ②自宅の階段から転落し、10日間入院した
 - ③スキー中に転倒して骨折、左半身に障害が残った
など



2. グループ共済制度(3大疾病保障保険)の特色

1 加入時の医師による診査は不要

加入者の同意確認と2項目の告知確認をいただきます

2 有配当の生命保険です

毎年収支計算を行い、剰余金が生じた場合は**配当金**が支払われます

3 掛金は**損金**または**必要経費**に算入できます

会社の福利厚生費扱いまたは生命保険料控除の対象となります

4 1年ごとに 毎年**自動更新**されます

更新の際にそのときの健康状態は問いません

5 ※**事業主**および**従業員等**の**遺族保障**に役立ちます。

会社の規程に基づき弔慰金・見舞金等として遺族に支払う原資となります

※グループ共済制度に限ります。

3. グループ共済制度の保障

【グループ共済制度】 保険金額 100万円～3000万円

| 保障内容 保険年齢 | 病気死亡(災害死亡) 高度障害 | 入院 (日額) | 障害 (給付金) |
|------------------|--|---------------------------------|---------------------|
| 15～45歳 | 100万円(200万円)～ | 同一事故あたり | 同一事故あたり 障害等級に応じて |
| 46～60歳 | 3,000万円(4,000万円) | | |
| 61～70歳 | 100万円～3,000万円 | | |
| 71～80歳 (継続加入) | 100万円(200万円)～ 2,000万円(3,000万円) 100万円～2,000万円 | 1,500円～ 15,000円 (最大120日分) | 10万円～ 1,000万円 |
| 71～75歳 (新規加入) | 100万円(200万円)～ 500万円(1,000万円) 100万円～500万円 | 1,500円～ 7,500円 (最大120日分) | 10万円～ 500万円 |

【3大疾病保障保険】 保険金額 100万円

加入年齢：保険年齢15～75歳 掛金：年齢・性別により決定
加入対象者：グループ共済制度加入者
掛金：事業所負担(福利厚生費扱い可能) 保険金受取人：被保険者本人

4. ご加入のイメージ (グループ共済+3大疾病保障保険)

会社の福利厚生制度を見直してみませんか？

■ご加入例■

| 年齢・役職 | 月額掛金 | (死亡保障) | (入院日額) |
|---------|---------|---------|---------|
| 43歳 従業員 | 960円 | 300万円 | 4,500円 |
| 55歳 従業員 | 2,600円 | 500万円 | 7,500円 |
| 67歳 社長 | 15,000円 | 1,000万円 | 15,000円 |

100万円の保障なら掛金は**3,840円/年間!**

3大疾病保障100万円を追加の場合

| 月額掛金 | 月額掛金 | 月額掛金 |
|--------|--------|----------|
| + 556円 | + 781円 | + 2,351円 |

3名ご加入の場合

掛金合計 **18,560円/月額**
(有配当でさらに負担減)

★ 3大疾病保障を追加加入の場合

掛金合計 **22,248円/月額**

【グループ共済】

71歳～75歳： ご加入できます！
(死亡保障) **100万円～500万円**
(新規加入・増口)

5. 上乗せ保障 + プラスオン 『3大疾病保障保険』

3大疾病のいずれかにより、所定の要件に該当した場合一時金をお支払するグループ共済制度加入者向け**上乗せ保障制度**です。

がん(悪性新生物)

保険期間中に生まれて初めてガンになったとき※上皮内新生物・悪性黒色腫以外の皮膚ガン等を除く※責任開始日から**90日以内の診断確定は免責**。

脳卒中

加入後の疾病を原因として発病した脳卒中により、**60日以上言語障害等の他覚的な神経学的後遺症が継続した**と医師の診断を受けた場合。または治療のための**手術**を受けた場合。

急性心筋梗塞

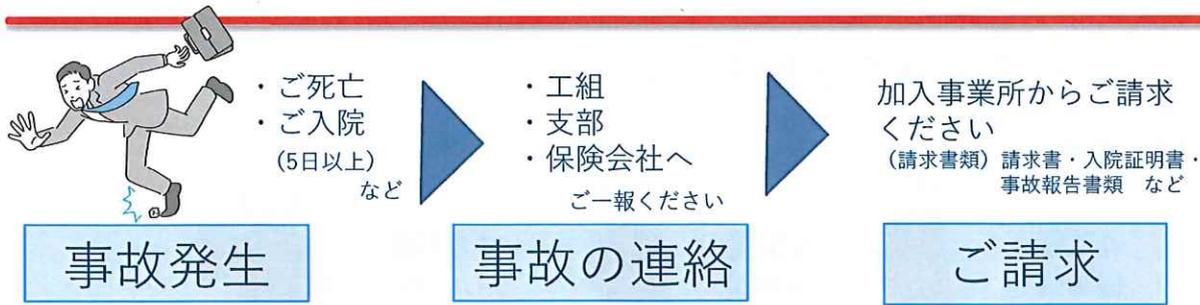
加入後の疾病を原因として発病した急性心筋梗塞により、**60日以上労働の制限**を必要とするとの医師の診断を受けた場合。または治療のための**手術**を受けた場合。※狭心症を除く



| 病 気 | 医療保障 | 3大疾病保障 | グループ共済 |
|-----|----------------------------|-------------|--------|
| | 3大疾病 | 死 亡 高度障害 | |
| 事 故 | 死 亡 高度障害 障 害 ケガ入院 | | |

《制度のイメージ》

6. 事故発生からご請求の流れ (事故事例)



【事故事例】

30代
従業員

〈事例①〉骨折して入院したケース
 地上4.5mでケーブルを宅内から外部に
 引く際に予備線が抜けた勢いで、はしご
 から2.5m落下した。

●入院給付金 (10,500円×15日間入院)

合計 157,500円

50代
従業員

〈事例②〉骨折して入院したケース
 配線作業のため、左手にコードを握りロー
 リング足場を昇降中、右足が滑りコンクリ
 ートへ3m落下した。

●入院給付金 (7,500円×31日間入院)

合計 232,500円

60代
従業員

〈事例③〉感電事故のケース
 電源回路の清掃作業中、誤って30kVの
 配電盤に接触した。

●死亡保険金 5,000,000円

●災害保険金 5,000,000円

合計 10,000,000円

70代
経営者

〈事例④〉病気が原因で高度障害のケース
 がんとその転移により、日常生活動作が自
 分では困難となり、医師から高度障害認定を
 受けた。

●高度障害保険金 5,000,000円

合計 5,000,000円

7. お役に立った給付金・保険金 (グループ共済)

2024年度 死亡保険金支払原因

支払保険金・給付金総額

(205件) 約4億1,197万円

支払保険金 (141件)

約4億100万円

【死亡原因】

| | |
|----|--------------|
| 1位 | がん |
| 2位 | 循環・呼吸器系疾患 |
| 3位 | 心疾患 |
| | 脳疾患 |
| | 不慮の事故 (一般事故) |
| | 自殺 |
| | 肝疾患 |
| | ウイルス |

2025年3月 保障開始!

＼ 仕事と治療の両立支援 /

グループ共済制度ご加入者さま限定

3大疾病保障保険 がん | 脳卒中 | 急性心筋梗塞

→ 3大疾病に罹患し、所定の状態になられた時にお支払いします

グループ共済制度において、死亡原因の上位を占める疾病を保障する制度です。

働く世代、特に、40代～50代に必要な保障といえます。

また、女性では20代～30代、男性では60代～70代の方に備えていただきたい保障です。

グループ共済は、**病気死亡**の場合も対象となります。
 また、死亡保障だけでなく、生前給付となる医療保障を組み合わせでご検討ください。